

「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(第7回)について

(国土交通省 政策統括官付)

国土交通省では、ICT を活用した歩行者の移動支援施策を一層推進し、今後の方向性について検討を行うため、昨年9月より国土交通大臣政務官の主宰の下、「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(座長：坂村健 東京大学大学院情報学環教授)を設置し、議論を行っています。

この度、第7回勉強会が開催されましたのでご紹介させていただきます。

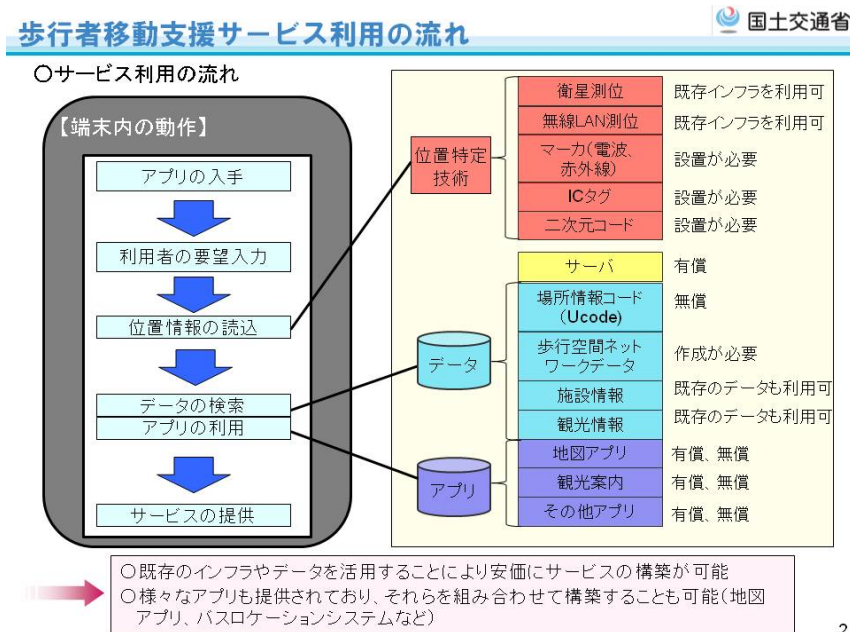


第7回勉強会の様子

【第7回勉強会 (2月29日開催)について】

第7回勉強会では、歩行者移動支援サービスの導入について初めて検討する自治体等の担当者の手引きとなることを目的に、導入までの具体的な手順や導入事例を紹介したガイドライン案について議論されたほか、ビジネスモデルとしてサービス利用の流れや今年度の現地事業を元にサービスに要する収支項目の事例について、議論がなされました。

また、歩道の段差等のバリア情報を含んだデータ(歩行空間ネットワークデータ)を利用し、バリアフリー経路探索ができる機能について紹介しました。



第7回勉強会資料抜粋

なお、会議資料及び議事概要は、勉強会ホームページに掲載しています。

【「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」ホームページ】

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_fr_000002.html

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付 TEL:03-5253-8794